産業人クラブだより ―かけはし―

トップインタビュー

名古屋産業人クラブ副会長（富士精工社長）
森　誠氏

愛知と熊本で分散生産
災害や海外リスクに対応

災害やトラブル時に事業の先行きを分けるのが事業継続計画（BCP）だ。震災や海外工場でのストライキなどで生産が停止するリスクは、常にモノづくり企業につきまとう。富士精工はBCPの一環で生産体制を見直し、ダイヤモンド工具生産拠点の分散化に乗り出した。不測の事態でも生産活動を続けられるように備える森誠社長（名古屋産業人クラブ副会長）に取り組みを聞いた。（名古屋・江刈内雅史）

◇

―2013年度に設備投資5億7000万円を計画していますね。

「本社工場（愛知県豊田市）に最新の生産設備を導入し、既存設備を熊本工場（熊本県大津町）に移す。本社が手がけているダイヤモンド工具を、熊本でも生産できるようにする。熊本の設備は14年に稼働の予定だ。まず生産能力20％分を移管するが、いずれは40％分に引き上げたい」

―その狙いは。

「熊本での生産は増えるが、全社で増産するわけではない。熊本への移管は、生産の分散が目的だ。一つは南海トラフ地震への備え。もう一つの狙いが海外生産のカントリーリスクを抑えることにある」

―国内工場の生産増強が海外のカントリーリスクを抑えることになりますか。

「当社のインドネシアの工場は年々、賃上げ闘争が激しくなっている。今回は妥結するまで3カ月半かかった。現地では豊かな生活を求める気持ちが高まっており、これからの交渉はさらに難しくなる。交渉が長期化し、ストライキになったら、顧客に迷惑がかかる。このため分散化を決意した。海外生産が停止した場合、その分を国内拠点でカバーできる。二重投資になるが、安定生産をするには、どこかでバッファー（緩衝）を持たせないといけない」

―本社の地震への備えは。

「以前、本社工場を建て替えようとしていたが、08年秋のリーマン・ショックを受けて取りやめた。だが、耐震化工事は一部を除いて済ませている」

―特殊工具の需要動向をどうみていますか。

「顧客が今、求めているのは設備投資額を減らせる方法だ。これまでは大きい機械で加工していた対象物を、小さい機械で加工できるようにするとか、高機能の工具を使うことで工程を減らすといったニーズが強まっている。これらに対応できる新製品の開発に取り組んでいる」

もり・まこと　71年（昭46）名城大理工卒、同年富士精工入社。82年取締役、87年常務、94年専務、97年社長。愛知県出身、65歳。

産業人烈伝
幼少から〝継ぐ〟決意
相良製作所・相良貴史社長　㊤

当社は自動車部品を中心としたプレス部品を製造している。創業は明治時代後半の1905年。私の曾祖父が立ち上げた。父親は私に継ごうと考えていたし、私も子供のころから自分が会社を継ぐと思っていた。ただ、大学卒業後、すぐには入社しなかった。

早稲田大学商学部を卒業したのは89年。卒業前、進路について二つの道を考えた。一つは当社の大口取引先である大手輸送用機器メーカーで、顧客の立場から業界について学ぶ道。もう一つは当時、一般にはそれほど普及していなかったコンピューター関係の仕事に就いて、将来の企業競争力を左右すると思われるコンピューターシステムを勉強する道だ。結局、後者を選んだ私は東京でCSK（現SCSK）に就職し、システムエンジニアとして社会人の第一歩を踏み出した。

CSKに就職した決め手は、社員教育制度の充実ぶりだ。退社までの約4年間で、プログラミングを基礎からしっかりと学べた。数人のグループの責任者も任された。現在の当社の社内システムは、私が約20年前に入社したころに構築した。今でも問題なく業務をこなしている。

92年に当社に入社してからの約8年間は工場の現場で働いた。93年に導入した自動プレス加工装置のタレットパンチプレスを担当し、後工程の曲げ・溶接加工まで含めて、どうすれば効率良く高品質に加工できるかを考えた。早く仕事を覚えて一番仕事ができるようになろうと必死だった。

01年に総務部長になり、細かい仕事も含めて社内のあらゆることを任された。08年9月に父が会長となり、41歳で社長を引き継いだ。ちょうどその時に起きたリーマン・ショックが響き、同年11月から売上高が減り始めた。

最も仕事がなかったのが09年2月。とにかく正社員の雇用だけは守ると決意し、それ以外の固定費を徹底的に削減した。追い込まれていたのか、夜、自宅でくつろいでいると突然、鼻血が出ることがよくあった。

その後、新規取引先を開拓したこともあり、徐々に仕事量が回復した。しかし、大手メーカーが生産を海外移転しているため、現在の売上高はリーマン・ショック前の約7割にとどまっている。利益を安定的に確保するためには、もう少し仕事量を増やしたいところだ。（全3回）

タレットパンチプレスで加工した部品を曲げ加工するライン

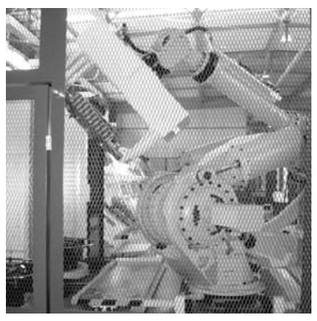
トピックス
新潟 山之内製作所　3次元・5軸加工強み

山之内製作所（横浜市神奈川区、山内慶次郎社長、045・413・2911）は、航空・宇宙、防衛、医療などの精密部品の加工組み立てを手がけている。3次元加工や5軸加工が強み。1965年に設立し、レントゲン重要部品は45年間、宇宙衛星部品は30年間近く、民間航空機や医療機器部品は5年間ほど携わっている。新潟県と縁が深いため、新潟産業人クラブに加盟している。

現在、航空機部品の共同工場を新潟市西蒲区に建設中。8月に完成し、14年1月に操業開始の予定だ。共同工場では山之内製作所、山之内製作所の関連会社であるYSEC（横浜市保土ケ谷区）、JASPA（同中区）、羽生田鉄工所（長野市）の4社が、次世代の省エネ型エンジンや羽根の重要部品を一貫生産する。

5軸大型超精密加工機4台、大型立型旋盤7台、3次元測定機4台、特殊工程などを導入する計画。大手企業の工場に引けを取らない体制を整える。JASPAは航空機部品の受注と品質管理・保証、YSECは精密加工、山之内製作所と羽生田鉄工所は特殊工程を担当する。

山内社長は「新潟市の主導によって国と連携し、金融機関の理解と信頼も得られた。新潟での航空機産業の成長に貢献したい」と強調する。その上で「全体的に航空機産業への理解があっ」と関係者に感謝する。



YSECの全自動工場

小さくても本物
東京 クィーン　40―50代の女性が支持

クィーン（東京都港区、笹川直子社長、03・5774・6557）は、ヤシ由来のアミノ酸系洗浄剤を主成分に18種類の植物エキス配合の自然派シャンプー「uruotte（ウルオッテ）＝写真」を展開している。石油系界面活性剤やシリコンを使わず、しっとりと健康的なハリ・コシを与える。笹川社長は「髪質の変化に悩む40―50代の女性から支持を得ている」と手応えを感じている。

体質に合うシャンプーを探していた笹川社長がアミノ酸系洗浄剤の良さを知り、一念発起して乗り出した。OEM（相手先ブランド）受託先と共同開発し、2005年にネット販売を開始。笹川社長は「顧客の声を聞いて販路や宣伝方法を考えた。未経験だったからこそ可能だった」と振り返る。

07年に東急ハンズに置いたことが転機になった。口コミで良さが広がり、10年に精油を配合したアロマ（香り）タイプを、12年に洗い流さないトリートメント「ヒートリペア」を発売した。シャンプーは容量260ミリリットルの無香料タイプが2520円、アロマタイプが3150円。現在は月4万―5万本を出荷する。5月にヘアサロン「ディメンション」への納入も決まった。

最近はノンシリコンシャンプーが人気で、競合製品が増えた。だが笹川社長は「原料にこだわっている。本物の品質を求める人に、地道に売り続けたい」と動じていない。

医療機器開発で連携
東京産業人クラブ・東京産学交流会　氏家氏が開発プロ紹介

中小企業や大学との医工連携プロジェクトについて解説する氏家氏

東京産業人クラブ・東京産学交流会（サザンクロス、渡辺佳英会長＝大崎電気工業会長）は5月21日、5月定例会「東京労災病院の医工連携」を、東京・南蒲田の大田区産業プラザ（PiO）で開いた。東京労災病院の氏家弘脳神経外科部長が、大学や中小企業と共同で取り組んだ医療機器開発プロジェクトについて紹介した。企業の経営者ら約30人が参加した。

氏家脳神経外科部長は脳の手術用の約20万円の特殊なはさみについて「はさみは生体を切るとだんだん切れなくなるが、いつまでも切れるようなはさみを大田区の中小企業と開発した。『少量だが必要』といった医療器具は中小企業に手がけてもらうのがちょうど良い」と技術力を評価した。またクモ膜下出血の患者の脳動脈の手術動画で手術内容を解説。参加者は脳の血管を止血したり、縫い合わせたりする映像に見入っていた。

講演後、大田区産業振興協会の山田伸顕副理事長が「大田区の中小企業は多品種少量生産が得意で、手術の道具などのあまり数が出ない製品を作るのに適している」などと、医療貢献の可能性を訴求した。

太陽光発電ビジネスの最新動向　日本総研 岡田氏が講演

東京産業人クラブ・東京産学交流会は5月28日、5月定例会の第2弾「太陽光発電ビジネスの最新動向」セミナーを、東京・蒲田の蒲田月村ビルで開いた。日本総合研究所経営コンサルティング部ビジネスフロンティアグループの岡田匡史（まさし）グループリーダーを講師に招き、国内企業のメガソーラー（大規模太陽光発電）事情などについて解説した。経営者や技術者ら約30人が参加した。

岡田グループリーダーは「参入動機は自社の土地の有効利用、用地として優良な土地を探し貸し出す事業などさまざま。土地の収集合戦が展開されており、12年度は用地について「日本、中国、インド、米国の4カ国はメガソーラーの導入で太陽光発電の市場シェアを伸ばしてきた。日本を含めたアジア太平洋地域が市場の40％を占めるだろう」と予測した。

講演後は川崎市川崎区浮島町の東京電力の浮島太陽光発電所を訪問し、メガソーラーが運用されている現場を見学した。参加者は東京ドーム2・3個分の敷地に設置された3万8000枚の太陽光パネルに圧倒された様子。施設の案内担当者に対して「太陽光パネルは何度Cの時に最もエネルギー効率が良いのか」「定期的にパネルの掃除をしなくてもいいのか」などと質問し、見学会は活気にあふれていた。

さらに太陽光発電所と隣接している川崎市の環境学習施設「かわさきエコ暮らし未来館」も見学。参加者は興味深そうに太陽光パネルに触れていた。

上参加者全員で記念撮影　下優勝した関氏（左）

ゴルフ大会　関氏が優勝
東京・神奈川産業人クラブ共催

東京産業人クラブ・神奈川産業人クラブは共催で、5月16日に横浜カントリークラブ（横浜市保土ケ谷区）で「第1回東京・神奈川産業人クラブ共催ゴルフ大会」を開いた。5組20人が参加し、ダブルペリア方式で熱戦を繰り広げた。東京産業人クラブの関雅雄氏（東京メタリコン会長）がネット71・0、グロス89、ハンデ18・0で優勝し、日刊工業新聞社の井水治博社長からトロフィーと賞品が授与された。

関氏は「第1回の共催ゴルフ大会に優勝できて大変に光栄。この調子で仕事も頑張りたい」と喜んだ。

またベストグロス賞はグロス79で東京産業人クラブの小山明宏氏（テックプランニング社長）が受賞した。

上位入賞者は次の通り。（敬称略）

▽1位＝関雅雄▽2位＝吉田英臣（太洋専務）ネット71・2、グロス94、ハンデ22・8▽3位＝齋藤武夫　ネット73・0、グロス85、ハンデ12・0

西日本食品産業創造展でアピール　新規開拓に弾み
大分産業人クラブ

大分産業人クラブ（太田清利会長＝ざびえる本舗社長）は5月15―17日の3日間、マリンメッセ福岡（福岡市博多区）で開かれた「第23回西日本食品産業創造展」（日刊工業新聞社主催）に出展した。会員各社の事業内容などをアピール。会場に駆けつけた太田会長は「来場者から交流の申し出もあり、会員の取引拡大の好機になった」と笑顔だった。

会員紹介では、ざびえる本舗（大分市）が販売している和洋折衷焼き菓子「南蛮菓ざびえる」や、大倉菓機（大分県別府市）のピストン式充填（じゅうてん）機（写真）などを展示した。同充填機はジャムなどの粘性がある食品の瓶詰め作業に利用する。定量充填作業を省力化できる。来場者から操作性や価格などの質問が相次ぎ、大倉崇史専務は「新規顧客開拓に弾みがついた」と喜んだ。

大分産業人クラブは2012年に設立。同展ではクラブ活動もパネル展示し、来場者と活発に情報交換した。

浮島太陽光発電所でメガソーラーを見学する参加者

6―7月の予定

【6　月】

◇**10日（月）東京産業人クラブ**「若手経営者交流会」（東京都港区、田町ハイレーン）

◇**11日（火）埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会**「東京都立産業技術研究センターを見学」（東京都江東区）

◇**11日（火）―12日（水）掛川産業人クラブ、新潟産業人クラブ、多摩産業人クラブ**「多摩地区企業視察会＆若手経営者交流会ａｔ多摩」（東京都羽村市、多摩市、立川市）

◇**18日（火）新潟産業人クラブ**「社長会『新潟の元気を発信―メディアシップに託す夢』講師／小田敏三新潟日報社専務」（新潟市中央区、メディアシップ）

◇**18日（火）名古屋・岐阜産業人クラブ**「ホンダ浜松製作所」（浜松市中区）＆「航空自衛隊・浜松広報館」見学会（同西区）

◇**18日（火）大分産業人クラブ**「メガソーラー視察＆テクノカフェ大分2013／デンケン（大分県由布市）・大分大学（大分市）」

◇**24日（月）埼玉産業人クラブ・NITEC埼玉産学交流会**「第33回研究現場訪問シリーズ／上野研究室」（埼玉県宮代町、日本工業大学産学連携起業教育センター会議室）

◇**25日（火）福島産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『逆境をバネに一復興への課題と我が社の経営戦略について』講師／千田伏二夫千田精密工業社長」（福島市、ホテル福島グリーンパレス）

◇**25日（火）多摩産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『経営者は変化の波にどう挑むべきか』講師／千野俊猛電気通信大学産学官連携センター特任教授」（東京都立川市、立川グランドホテル）

◇**25日（火）―26日（水）埼玉産業人クラブ**「第6回親睦ゴルフ大会」（福島県西郷村、白河高原カントリークラブ）

◇**26日（水）千葉産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会（テーマは調整中）講師／表博耀観光庁エンタメ観光マイスター」（千葉市中央区、三井ガーデンホテル千葉）

◇**26日（水）山形産業人クラブ**「2013年度第1回ゴルフコンペ」（山形県天童市、天童カントリークラブ）

◇**27日（木）東京産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『アベノミクスと企業経営について』講師／山本幸三自由民主党衆院議員」（東京都千代田区、ホテルグランドパレス）

◇**27日（木）東京産学交流会（サザンクロス）**「6月定例会『シンガポール・ベトナムのビジネス情報セミナー』講師／シバサキビジネスソリューションズ代表・柴崎哲郎氏ほか」（東京都大田区、三井ガーデンホテル蒲田）

◇**27日（木）大阪産業人クラブ**「第76回ゴルフ大会」（京都府京田辺市、田辺カントリークラブ）

◇**28日（金）宮城産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『東日本大震災後―モノづくり産業の行方』講師／柴田孝山形大学国際事業化研究センター副センター長」（仙台市青葉区、ホテルメトロポリタン仙台）

【7　月】

◇**2日（火）長野産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会（テーマは未定）講師／岸守一外務省広報文化外交戦略課首席事務官」（長野市、ホテル国際21）

◇**3日（水）いわき産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『有機エレクトロニクス・蓄電デバイス開発研究センターの試み』講師／吉武秀哉山形大学院理工学研究科教授」（福島県いわき市、パレスいわや）

◇**3日（水）神奈川産業人クラブ**「第1回ミニ勉強会『不確実な時代を生き抜くための大切経営』講師／糸永正行横浜総局長」（横浜市中区、神奈川中小企業センタービル）

◇**4日（木）東京産業人クラブ・東京産学交流会（サザンクロス）共催**「7月定例会『スマートシティ実証実験見学会』東京ガス横浜みなとみらいショールーム（横浜市西区）・住友電気工業横浜製作所（横浜市栄区）」

◇**4日（木）首都圏産業人クラブ合同**「若手・地域間交流会」（東京都台東区、伊豆栄梅川亭）

◇**4日（木）群馬産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『世にないモノを作り出す―ひとマネでない経営』講師／酒井眞一郎興研会長」（前橋市、前橋商工会議所）

◇**5日（金）栃木産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『事業承継の問題点とその対応』講師／原口純一郎東京中小企業投資育成業務第五部長」（宇都宮市、ホテル東日本宇都宮）

◇**5日（金）―6日（土）新潟産業人クラブ、埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会**「企業見学会＆交流会」（TDKラムダ、オーエム製作所、弥彦温泉みのや）

◇**9日（火）大阪産業人クラブ**「セミナー『進化したコミュニケーションを誘発するオフィス』講師／松井正イトーキ社長」（大阪市中央区、日刊工業新聞社大阪支社）

◇**11日（木）山形産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『東北経済の動向とイノベーション創出』講師／山家一郎東北経済産業局地域経済部次長」（山形市、パレスグランデール）

◇**16日（火）神奈川産業人クラブ**「2013年度定時総会＆講演会『大切にしたい会社でなくては生き残れない！』講師／坂本光司法政大学大学院政策創造研究科教授」（横浜市西区、横浜ベイシェラトンホテル＆タワーズ）

◇**25日（木）大阪産業人クラブ**「天神祭鑑賞会」（大阪市中央区、大阪キャッスルホテル）

◇**31日（水）名古屋・岐阜産業人クラブ**「2013年産業人カップゴルフ大会／前夜祭」（長野県木曽町、御岳ゴルフ＆リゾートホテル）

新入会員

名古屋産業人クラブ

▽**松本　百合子氏**　日之出社長（愛知県豊橋市錦町12　2、052・32・31・2237、モップやマットなどの清掃用品製造）

▽**池田　芳原氏**　名古屋中小企業投資育成社長（名古屋市中村区名駅南1の16の30、052・581・9541、中小企業の発行する株式の引き受け、成長支援）

▽**佐伯　敏充氏**　佐伯綜合建設社長（岐阜県川辺町上川辺164　3、0574・53・2555、工場や店舗、事務所、老人ホームなどの一般建築および営繕工事など）